

- 問1 琵琶湖から流れ出る水が都市部で利用される仕組みや、その管理のあり方について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 琵琶湖の水は主に農業用水としてのみ利用され、都市部の生活用水はすべて海水を淡水化したものを使用している。 | 2. 浄水場での技術が向上したため、水源である琵琶湖や河川的环境保全に取り組む必要性はなくなっている。 | 3. 琵琶湖から流出した水は、河川を経由して各地の浄水場で飲み水などに適した処理が施された後、京阪神の各家庭へ供給される。 | 4. 琵琶湖から大阪湾に至るまでの河川では、水害を防ぐための治水よりも、水力発電による電力供給が最優先されている。 |
|---|---|---|---|
- 問2 近畿地方などの都市部で特に発展している「情報通信業」は、情報の伝達や処理、ソフトウェアの開発、放送などのサービスを提供する産業です。日本の産業分類において、商業や観光業などとともにこの業種が分類される区分として適切なものはどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 第1次産業 | 2. 第4次産業 | 3. 第2次産業 | 4. 第3次産業 |
|----------|----------|----------|----------|
- 問3 近畿地方の各府県に関する統計資料において、伊勢湾に面し、三重県の行政の中心である県庁所在地として記載される都市はどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|---------|
| 1. 津市 | 2. 松山市 | 3. 大津市 | 4. 四日市市 |
|-------|--------|--------|---------|
- 問4 近畿地方には国宝や重要文化財の指定件数が多く、宿泊客数や宿泊施設数も多い府県が複数存在します。こうした観光資源が豊富な地域において、情報通信業が地域の産業に果たしている役割と背景について述べたものとして適切なものを選びなさい。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 観光客向けの特産品を増産するために、農業に従事する人々をすべて情報通信技術者に転換させ、食料生産を自動化することを目指している。 | 2. 観光地の景観を維持するため、林業の専門家と連携して山林の伐採や植林をデジタル技術で完全に代行することが主な目的となっている。 | 3. インターネットを活用して観光地の情報を世界に発信したり、予約システムや多言語案内を充実させたりすることで、サービス業の利便性を高めている。 | 4. 宿泊施設を建設する際に、建設業と協力して伝統的な木造建築を最新の鉄筋コンクリート造に建て替えるための技術提供が主な役割となっている。 |
|---|---|--|---|
- 問5 三重県の志摩半島周辺で見られる「リアス海岸」という地形の記述と、そこでの産業の特色を組み合わせたものとして正しいものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 川が運んできた土砂が河口に堆積してきた平坦な地形で、大規模な稲作や交通網の整備に利用されている。 | 2. 海岸沿いに砂浜が続く平坦な地形で、水はけの良さを生かしてメロンなどの施設園芸が行われている。 | 3. 海底が隆起してできた階段状の地形で、日当たりが良いためみかんなどの果樹園として利用されている。 | 4. 岬と入り江が複雑に入り組んだ地形で、波が穏やかなため真珠などの養殖業に利用されている。 |
|---|---|--|--|
- 問6 リアス海岸は、その複雑な地形からくる環境的な特徴を利用して、古くから人々の生活や産業に役立てられてきました。この地形がもたらす利点とその活用例として最も適切なものはどれですか。 (2023年 鳥根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 地盤が非常に強固で平坦であるため、大型の重化学工業地帯やコンテナターミナルの建設に適している。 | 2. 海岸線が直線的で遠浅な砂浜が続くため、大規模な海水浴場や塩田開発に適している。 | 3. 奥行きのある入り江は波が穏やかであるため、真珠やカキなどの養殖業や天然の良港として利用される。 | 4. 海岸沿いに広大な平地が広がるため、大規模な水田地帯として食料生産の拠点となっている。 |
|--|--|--|---|
- 問7 近畿地方の各府県の統計をまとめた資料において、大阪湾の北西部に位置する兵庫県の県庁所在地として示されている都市はどこですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 京都市 | 2. 大阪市 | 3. 神戸市 | 4. 奈良市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問8 和歌山県の産業の特徴について、梅の生産に関する2022年のデータ（全国合計の収穫量9万6600トンに対し、和歌山県は6万4400トン）に基づいた説明として、全国シェアの割合が最も近いものはどれですか。 (2025年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 全国シェアの約八十七パーセントを占めている | 2. 全国シェアの約四十七パーセントを占めている | 3. 全国シェアの約二十七パーセントを占めている | 4. 全国シェアの約六十七パーセントを占めている |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
- 問9 大阪府や兵庫県を中心とする阪神工業地帯の産業構成について述べた文として、背景や実態をふまえて最も適切なものはどれですか。 (2020年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 重化学工業の割合が高いだけでなく、周辺の広大な消費市場を背景に食料品工業も発展している。 | 2. 自動車産業の集積が著しく、製造品出荷額の過半数を機械工業が占めている。 | 3. 大規模な石油化学コンビナートが集中しており、化学工業のみに特化した構造となっている。 | 4. かつては繊維工業が中心であったが、現在は北九州工業地帯と同様に鉄鋼業の出荷額が最も多い。 |
|---|--|---|---|
- 問10 近畿地方の諸県を比較した統計資料において、奈良県の「海面漁業生産額」が0となっている地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---|---|--------------------------------------|
| 1. 県域がすべて陸地に囲まれた内陸県であり、海に面していないため。 | 2. 県内の漁業者がすべて琵琶湖での淡水漁業に従事しており、海での操業を行わないため。 | 3. 重要文化財などの歴史的景観を保護するため、水産加工場の建設が禁止されているため。 | 4. 紀伊山地の森林資源が豊富であり、産業の軸が林業に特化しているため。 |
|------------------------------------|---|---|--------------------------------------|
- 問11 京都府の統計において「みずな」などの伝統野菜の生産量が多いことが示されています。このように、大都市の周辺で野菜の栽培が盛んに行われている背景として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 輸送距離が短いため、傷みやすい野菜を新鮮な状態で市場へ届けられるから | 2. 大都市周辺は地価が非常に安く、広大な農地を確保しやすいため | 3. 都市部での生活排水を農業用水として再利用し、生産コストを下げるため | 4. すべての作業を大規模な機械で行うことで、人件費を削減するため |
|---------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
- 問12 大阪府の産業構造は、工業生産額が全国でも極めて高い水準にある一方で、農業生産額が非常に低いという特徴があります。このような構造になる背景や理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 阪神工業地帯の中核として工業化が進む過程で、都市部周辺の農地が宅地や工場用地へと転用されていったため。 | 2. 瀬戸内式の気候の影響で降水量が極端に少なく、工業用水の確保に全力を挙げた結果、農業用水が全く確保できなくなったから。 | 3. 大阪府には広大な平野が存在せず、地形の大部分が険しい山地であるため、物理的に農地を確保することが不可能だから。 | 4. 伝統的に商業活動のみが重視されてきたため、工業と農業のどちらに対しても行政的な支援が一切行われなかったから。 |
|--|---|--|---|